

長野市監査委員告示第3号

地方自治法第199条第1項及び第5項の規定により、随時監査（工事監査）を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を次のとおり公表します。

平成28年3月28日

長野市監査委員	鈴木栄一
同	小澤輝彦
同	近藤満里
同	小林治晴

第1 監査の対象

平成27年7月1日から12月31日までに契約した請負工事、その他必要と認めた請負工事、工事に係る設計等委託

第2 監査の期間

平成27年10月1日から平成28年3月25日まで

第3 監査の方針

地方自治法、同施行令、都市監査基準、長野市契約規則及び長野市建設工事共通仕様書を基本とした。

計 画	工事の計画は妥当か。 関連工事相互間の調整は適切に行われているか。 工事施行の決裁手続きは適正に行われているか。
設 計	事業目的に適合した設計か。 法令等に適合した設計となっているか（道路法、建築基準法他）。 設計基準、設計資料等の整備状況及び運用は適切か。 現地の状況を十分に調査し、設計に反映させているか。 仕様書、図面及び設計書内訳書等の設計図書は的確に作成されているか。 工期の設定は適切に行われているか。 コスト縮減意識を反映した設計になっているか（施設の長寿命化やライフサイクルコストの考慮等）。 省資源、省エネルギー、資材のリサイクル等、環境及び高齢者・障害者に配慮した設計となっているか。 維持管理が容易な設計となっているか（使用材料や配置・平面計画等）。
積 算	積算基準、積算資料等の整備状況及びその運用は適切に行われているか。 歩掛及び単価は適正か。 数量、金額は正確か、また、その算出根拠は明確か。 諸経費は適切に算出されているか。 排出される有価物は、適切に積算に反映しているか。
契 約	契約方法及び手続きは適正か。 契約締結事務は適正に行われているか。 工期変更、設計変更の理由・内容・時期は適切か。

施 工	<p>工事施工計画は適切か（施工計画書、工程表）。</p> <p>設計図書どおり施工されているか。</p> <p>法令等を遵守して施工しているか（道路交通法、労働安全衛生法等）。</p> <p>一括下請はなされていないか（施工体制台帳の整備、監理技術者等の配置）。</p> <p>各種検査、材料試験等は適正に行われているか。</p> <p>現場の安全管理及び災害対策は適切に行われているか。</p> <p>工程管理及び品質管理は適切に行われているか。</p> <p>環境に配慮した施工がなされているか。</p>
検 査	<p>検査及び監督を担当する職員の任命は適正か。</p> <p>出来型検査、中間検査及びしゅん工検査の実施時期は遅れていないか。</p> <p>検査調書等検査記録は整備されているか。</p>
維持管理	<p>施設の整備及び運営は、法令等に基づき実施されているか。</p> <p>施設の維持管理は適切に行われているか。</p> <p>防火・防災・安全対策及び防犯対策は適切に行われているか。</p>
工事写真	<p>写真撮影は長野市土木工事施工管理基準、または国土交通省営繕工事写真撮影要領に合致しているか。</p> <p>工事完了後に確認できない部分の撮影がされているか。</p>
提出書類	<p>契約時、施工時、しゅん工時及び請負代金支払い時ごとに必要な書類が提出されているか（財務規則及び検査課提出書類の概要参照）。</p>

第4 監査の方法

監査対象工事等 2,681件の中から、契約金額500万円以上を大規模工事、70万円を超え500万円未満を中規模工事、70万円以下を小規模工事に分類し、内容等を検討し、抽出により 161件（6.0%）の書類監査を実施した。

監査の実施に当たっては、契約関係書類及び設計図書等を監査し、必要に応じ関係職員から工事の概要及び状況を聴取した。

なお、抽出した 161件の内から、105件（65.2%）の現場実査を行った（全工事件数における現場実査率は3.9%）。

第5 監査の結果

工事に関する事務の執行等については、おおむね適正に執行されていたが、一部に検討・改善を要する事例が見受けられた。

軽微な指摘事項については、口頭で留意又は改善を促したので省略した。
 検討・改善を要する事例及び要望事項については、次のとおりである。

1 積算について

(1) 随意契約における諸経費の算出に関し注意すべきもの

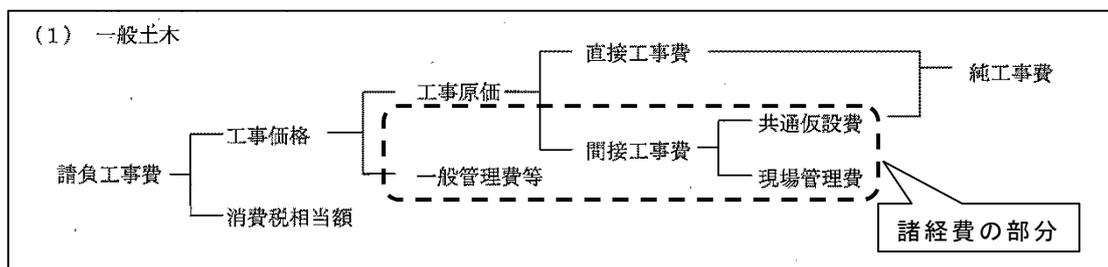
平成27年度小蟹沢改修工事において、諸経費の算出を違算した事例があった。

本工事は、平成26年度小蟹沢改修工事（繰越工事）に関連し、随意契約で発注を行った工事である。国及び県の積算基準及び標準歩掛によると、工期を重複して随意契約により追加で工事を発注する場合、各工事の諸経費の合計額は、各工事を一括発注した場合の諸経費と同額となるように算出しなければならないとされている。

しかし、本河川改修工事においては、諸経費を調整し減額されていなかったものである。

（上記の指摘内容は、平成27年度前期・工事監査において、他部局で指摘したものと同様の内容である。）

* [随意契約により調整される諸経費]



【河川課】

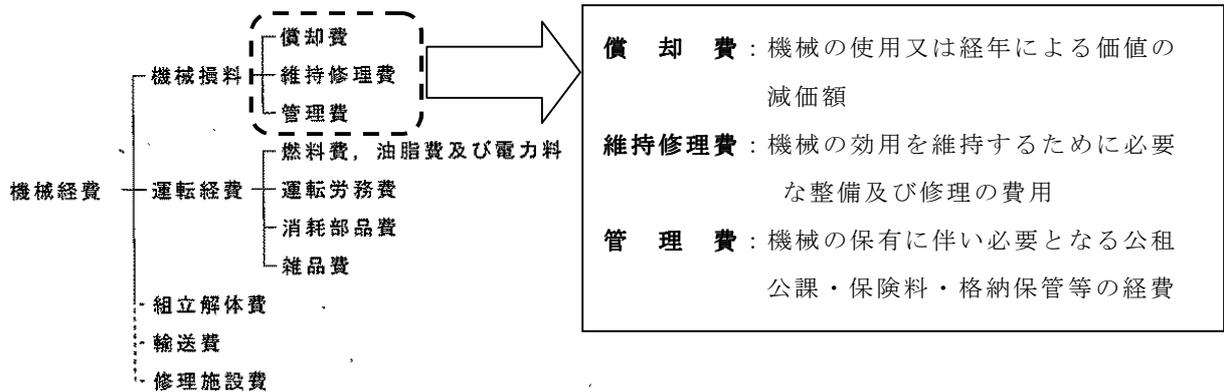
(2) 豪雪地域の機械損料の算出に関し注意すべきもの

妻科地区の水道管舗装復旧工事において、豪雪地域の機械損料の補正分が算出されていない事例があった。

国土交通省が定めた「請負工事機械経費積算要領」（昭和49年3月15日付け建設省機発第44号）の第5第1項第1号によると、豪雪地帯対策特別措置法第2条第1項の規定により指定された地域（豪雪地域）では、雪のため作業が出来ない等の理由で機械の不稼働日数が多い地域では、不稼働分の機械損料を補正するとされている。

しかし、当舗装復旧工事箇所は、豪雪地域でありながら機械損料の補正がされていなかったものである。

* [機械経費の構成及び豪雪地域補正される機械損料]



【水道維持課】

(3) 設計単価の算出に関し注意すべきもの

清掃センター修繕工事及びオーバーホール工事において、設計単価の算出を誤った事例があった。

本工事2件の積算に当たり、設計単価を確定させるため、施工業者から見積徴取を行い、その見積価格に査定率を乗じて設計単価としている。しかし、設計書への見積価格の転記誤りにより、設計単価が誤ったものである。

【清掃センター】

積算ミス等による工事価格の誤りは、入札時の最低制限価格等にも影響を及ぼすものであり、入札及び契約事務の適正な執行については契約課長から平成27年11月27日付けで通知されたところである。

設計積算にあたっては、国及び県等の積算基準や要領等を改めて確認するなど、単純な積算誤りをしないようチェック体制の強化に努められたい。

* [平成27年11月27日付け契約課長から所属長あての通知（抜粋）]

入札及び契約事務の適正な執行について（通知）

（前略）今般、建設工事の契約において入札の執行後に設計図書の誤りが発覚し、この事実が正常かつ公正な入札の執行及び落札の決定に影響を及ぼすものであったと認められたため、既に締結した契約を解除し、再度入札を執行するといった事象が発生しました。

このことは、本市の入札及び契約事務への信頼を損なうばかりか、事業の遅延によって市民生活へも影響が及ぶことから、設計図書をはじめとする入札及び契約に係る書類の作成に当たっては、積算等の誤りが生じることのないよう複数の職員で確認するほか、各所属に適した方法によって再度確認することを、あらためて周知、徹底してください。

2 施工について

(1) 現場の安全管理に関し注意すべきもの

北長池地区の配水管移設工事において、安全かつ確実な土留工が施工されていない事例があった。

国土交通省が定めた「建設工事公衆災害防止対策要綱土木工事編」（平成5年1月12日付け建設省経建発第1号）の第6章「土留工」第41「土留工を必要とする掘削」によると、地盤を掘削する場合は、掘削の深さ、掘削を行っている期間、当該工事区域の土質状況、地下水の状況及び周辺地域の環境条件等を総合的に勘案して、土留工の形式を決定し、安全かつ確実な施工ができるようにしなければならない。この場合、地面に対して垂直に掘削する深さが1.5mを超える場合に原則として土留工を施工するものとされている。

現場は、車道側に既設水道管も並列し、さらに片側交互通行により車両を通行させながらの作業が行われており、土砂崩落の危険性が高い状況であったと言わざるを得ない。

危険な状態での掘削の作業は、土砂崩落事故につながる可能性が高まるため、安全に配慮した設計、施工を徹底されたい。

【水道整備課】

(2) 工事施工計画書の提出に関し注意すべきもの

区画整理事業の駅南幹線道路築造工事において、工事着手前に提出すべき工事施工計画書が提出されていない事例があった。

「長野市建設工事共通仕様書」の第1編「共通編」1-1-5「施工計画書」においては、「請負者は、工事着手前に工事目的物を完成するために必要な手順や工法等について監督員に提出しなければならない。また変更が生じた場合には、そのつど該当工事に着手する前に監督員に提出しなければならない。」とされている。

当工事は、計3回の変更契約を行っているが、2回目の工期延長の変更契約においても工事施工計画書の提出は必要であるところ、提出されないまま完成に至っている。

工事施工計画書は、発注者及び受注者が工事目的物を完成するために確認する重要な書類であるため、市監督職員は確認及び適正な提出について、指導・徹底に努められたい。

【駅周辺整備局】

第6 意見

大規模施設の建設工事に伴う市と設計事業者等相互の確認体制の強化について

長野市芸術館大ホールにおいて、舞台が見えにくい席（以下「見切れ席」という。）が存在することが工事完了後に判明したことについて、意見を申し上げる。

芸術館は、イベント等により市内外から多くの人が集まる文化芸術振興の拠点となるものであり、さらに質の高い音楽や芸術鑑賞等に末永く使用できることが市民に期待されている専門性を有した施設である。

そのため市は、建設に当たり、平成20年から有識者等による検討を行うとともに、市民への説明や市民意見の募集、さらには議会との十分な協議を経て、平成23年4月に「第一庁舎・長野市民会館建設基本計画」を策定した。

それによると、「大ホールは、クラシック音楽など「生の音」の響きを重視する演目を主体とし、ミュージカル・演劇や舞踊・ダンス、邦楽、ポピュラー音楽、講演会などにも対応する音楽主目的ホール」を前提として計画されており、客席数は「1,300席程度」とし、客席形状は「鑑賞環境の良い席をより多く確保できるものとする」ことを求めている。

しかし、設計事業者は、基本設計及び実施設計の設計と条件である基本計画に定める客席形状を満たしているかどうかの検証及び確認を行っていなかった。また市は、設計図等での検証ができず、工事完了まで見切れ席の存在に気付かなかったものである。

このため市は、「長野市第一庁舎及び長野市民会館建設 実施設計業務委託」に係る業務委託契約書約款第40条第1項に基づき、見切れ席の修補を請求し、設計事業者は、設計の瑕疵を認め修補するとしている。

ただし、見切れ席の修補を行っても、見切れ席が完全に解消されるものではなく、今後の大ホールの運営・管理等に課題が残ることになる。

今後、このような客席のある施設建設においては、設置目的の重要な要素である鑑賞環境について、客席からの舞台の見える割合やサイトライン（*）の詳細図面を設計図書に盛り込むなど改善を図られたい。

また、大規模施設工事の施工において、工事監理を設計当事者以外の第三者に任せるなど、工事途上のチェック体制の強化にも努められたい。

*サイトライン…劇場などで、観客の目とステージを結ぶ視線のこと。

【第一庁舎・長野市芸術館建設事務局】

平成27年度（後期）部局別契約及び監査件数

(単位 件)

部局	年月	6月以前	契約件数							監査件数							実査数	
			7月	8月	9月	10月	11月	12月	小計	合計	10月	11月	12月	1月	2月	小計		合計
総務部	大	4	2	2	1	2	3	2	16	89	0	4	0	/	0	4	9	3
	中	1	1	2	0	2	1	1	8		1	/	/	0	/	1		0
	小	2	6	5	8	11	17	16	65		4	/	/	0	/	4		3
企画政策部	大	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	/	0	0	1	0
	中	0	0	0	1	0	1	0	2		0	/	/	0	/	0		0
	小	1	0	0	0	0	0	0	1		1	/	/	0	/	1		1
財政部	大	0	2	2	0	1	4	2	11	14	0	0	0	/	0	0	2	0
	中	1	0	0	0	0	0	0	1		0	/	/	1	/	1		1
	小	0	0	0	1	1	0	0	2		0	/	/	1	/	1		1
市民生活部	大	4	4	3	3	10	7	7	38	339	4	0	0	/	0	4	25	0
	中	2	14	5	2	12	12	12	59		4	/	/	6	/	10		2
	小	6	28	37	35	53	47	36	242		6	/	/	5	/	11		0
保健福祉部	大	0	0	0	0	3	1	2	6	31	0	0	0	/	0	0	7	0
	中	1	0	0	0	2	0	0	3		1	/	/	4	/	5		1
	小	1	5	6	1	4	3	2	22		2	/	/	0	/	2		2
子ども未来部	大	0	3	0	1	1	0	0	5	53	0	2	0	/	0	2	7	2
	中	0	2	0	1	2	2	0	7		0	/	/	0	/	0		0
	小	1	9	1	13	5	6	6	41		2	/	/	3	/	5		5
環境部	大	2	1	4	2	5	2	1	17	45	0	2	3	/	0	5	8	3
	中	0	1	0	2	0	3	0	6		0	/	/	0	/	0		0
	小	2	2	2	6	0	2	8	22		2	/	/	1	/	3		3
商工観光部	大	0	2	2	0	1	5	3	13	49	0	0	0	/	0	0	6	0
	中	0	3	2	1	3	1	0	10		0	/	/	2	/	2		2
	小	3	3	4	2	6	6	2	26		1	/	/	3	/	4		4
文化スポーツ振興部	大	0	0	3	1	1	2	1	8	33	0	0	0	/	0	0	2	0
	中	1	1	2	1	0	1	0	6		1	/	/	0	/	1		1
	小	0	3	1	3	3	5	4	19		1	/	/	0	/	1		1

※大：契約金額500万円以上、中：70万円を越え500万円未満、小：70万円以下

※表内の斜線（/）表示は、工事監査がなかったものを示した。

平成27年度（後期）部局別契約及び監査件数

(単位 件)

年月 部局	6月 以前	契約件数								監査件数								
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	小計	合計	10月	11月	12月	1月	2月	小計	合計	実査数	
農林部	大	0	1	0	0	3	4	5	13	234	0	0	0	/	3	3	11	1
	中	0	5	5	8	2	12	7	39		0	/	/	3	/	3		2
	小	1	27	18	20	34	37	45	182		0	/	/	5	/	5		2
建設部	大	3	16	5	3	24	20	17	88	804	3	1	1	/	1	6	24	4
	中	3	11	13	17	33	34	32	143		4	/	/	2	/	6		6
	小	7	109	97	93	100	95	72	573		7	/	/	5	/	12		11
都市 整備部	大	3	1	1	3	6	4	1	19	128	3	0	0	/	3	6	11	6
	中	1	2	1	1	5	3	6	19		0	/	/	1	/	1		0
	小	3	10	16	18	14	15	14	90		2	/	/	2	/	4		4
駅周辺 整備局	大	1	2	2	0	5	4	2	16	41	1	0	0	/	0	1	1	0
	中	0	3	1	0	2	0	3	9		0	/	/	0	/	0		0
	小	0	4	4	1	2	2	3	16		0	/	/	0	/	0		0
選挙管理 委員会 事務局	大	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	/	0	0	0	
	中	0	0	0	0	0	0	0	0		0	/	/	0	/	0		
	小	0	0	1	0	0	0	0	1		0	/	/	0	/	0		
教育 委員会	大	1	17	5	8	16	8	14	69	333	0	1	0	/	2	3	18	2
	中	2	15	4	2	5	3	10	41		3	/	/	3	/	6		5
	小	3	71	26	26	26	32	39	223		5	/	/	4	/	9		8
上下 水道局	大	2	19	15	18	21	24	16	115	442	0	0	6	/	0	6	23	4
	中	3	16	11	20	18	17	13	98		6	/	/	1	/	7		6
	小	6	34	32	52	37	47	21	229		8	/	/	2	/	10		6
消防局	大	0	1	0	0	0	0	4	5	42	0	0	0	/	1	1	6	0
	中	1	0	1	0	0	0	1	3		0	/	/	1	/	1		1
	小	2	10	4	4	2	8	4	34		0	/	/	4	/	4		2
計	大規模工事	20	71	44	40	99	88	77	439	2,681	11	10	10	/	10	41	161	25
	中規模工事	16	74	47	56	86	90	85	454		20	/	/	24	/	44		27
	小規模工事	38	321	254	283	298	322	272	1,788		41	/	/	35	/	76		53
合計		74	466	345	379	483	500	434	2,681		72	10	10	59	10	161		105
平成27年（後期ほか）対象契約金額										30,773,969,767円	平成27年度（後期）監査金額						10,815,672,843円	

平成27年度（後期）部局別監査内訳

部局	契約規模	工事名	工事場所	摘要
総務部	大	長野市第一庁舎及び長野市民会館建設 建築主体第一工区工事	大字鶴賀緑町	外1件
		長野市第一庁舎及び長野市民会館建設 空気調和設備工事		
		長野市民会館建設 舞台機構設備工事		
	中	長野大町線道路改築工事に伴うケーブル移架工事	中条	
小	城山分室冷温水発生機漏洩箇所修繕工事	箱清水一丁目	外3件	
企画 政策部	小	長野駅西口臨時第二駐車場外復旧工事	大字南長野 南石堂町外	
財政部	中	中村遊園地倉庫解体工事	大字高田	
	小	旧サイクリングターミナル外溝解体撤去工事	大字大豆島	
市民生活部	大	豊野109号線舗装工事	豊野町豊野	外1件
		国庫災 鬼無里上平線（千把東沖）災害復旧工事	鬼無里日影	
		西ノ平線道路改良工事	中条住良木	
	中	更北公民館体育館解体工事に伴う改修工事	青木島町大塚	外7件
		戸隠南139号線（西原工区）道路改良工事	戸隠栃原	
		大豆島改良住宅A棟 屋根塗装工事	大字大豆島	
	小	豊野180号線側溝整備工事	豊野町豊野	外7件
市単災 宇和原地区水路復旧工事		戸隠豊岡		
市単災 信州新町660号線災害復旧工事		信州新町中牧		
桂沢改修工事		中条住良木		
保健福祉部	中	保健保養訓練センター温泉ガス抜きタンク更新工事	松代町東条	
	小	古里総合市民センター出入口段差解消工事	大字金箱	外4件
		大岡保健センター排水路ヒーター改修工事	大岡乙	
未こども部	大	三輪児童センター耐震補強外建築工事	三輪八丁目	外1件
	小	芹田子どもプラザ扇風機設置外工事	大字栗田	外3件
加茂保育園 遊戯室緞帳改修工事		新諏訪一丁目		
環境部	大	清掃センター焼却炉主要設備オーバーホール工事	松岡二丁目	外2件
		穂保地区行政代執行造成覆土工事	大字穂保	
		奥裾花自然園再生可能エネルギー導入事業 機械室棟建築主体外工事	鬼無里日影	
	小	恐竜のみち公衆トイレ多目的ドア修繕工事	篠ノ井布施五明	外2件

平成27年度（後期）部局別監査内訳

部局	契約規模	工事名	工事場所	摘要
観光部	中	エムウェーブ 光電式分離型感知器交換工事	大字北長池	外 1 件
	小	エムウェーブ 吸収式冷凍機設備改修工事	大字北長池	外 2 件
中部勤労青少年ホーム 体育館雨漏り修繕工事		大字南長野妻科		
振興文化 スポーツ	中	犀南市民プール 幼児用プール改修工事	川中島町御厨	
	小	御厨テニスコート コート補修工事	川中島町御厨	
農林部	大	適正化 蓮生寺排水機場主ポンプ用原動機分解整備外工事	若穂牛島	外 1 件
		県補 林道宮坂線開設工事	松代町豊栄	
	中	農業研修センター配水管布設工事	松代町東寺尾	外 1 件
		作業道榎山線開設工事	松代町西条	
	小	更北四十二石堰防護柵設置工事	青木島町大塚	外 3 件
		林道猪ノ平支線防護柵設置工事	篠ノ井塩崎	
建設部	大	国補 朝陽 3 8 1 号線（北長池工区）道路改良工事	大字北長池	外 3 件
		0 市債 広域ごみ焼却施設関連 若里村山堤防線道路改良工事	大字大豆島外	
		長野市大豆島雨水ポンプ場の建設工事委託	大字大豆島	
	中	小蟹沢改修工事	篠ノ井ニッ柳	外 3 件
		市営住宅小市団地3346-301号室住替え用住戸修繕工事	安茂里小市	
		古里221号線外道路後退線整備工事	大字金箱	
	小	長野南 3 6 号線防護柵設置工事	大字南長池	外 9 件
		中千田地区水路改修工事	大字稲葉	
		若槻 9 6 号線外グレーチング等修繕工事	大字若槻団地外	
都市整備部	大	平成27年度協定 信越本線北長野・三才間北部幹線こ道橋新設工事	大字金箱	外 3 件
		北部幹線橋梁下部工事	大字金箱	
		茶臼山自然植物園緑育センター建築主体工事	篠ノ井岡田	
	中	つつじ山遊園地園路整備工事	豊野町川谷	
	小	浅野公園フェンス修繕外工事	豊野町浅野外	外 3 件
整備局 局辺	大	長野駅東口区画整理事業 駅南幹線（栗田東工区）道路築造工事	大字栗田	

平成27年度（後期）部局別監査内訳

部局	契約規模	工事名	工事場所	摘要
教育委員会	大	旧文武学校槍術所保存修理工事	松代町松代	外 1 件
		長野図書館エレベーター改修工事	大字長野長門町	
	中	旧後町小学校 駐車場砕石撤去工事	大字南長野西後町	外 3 件
		第三学校給食センター 排気ダクト改修外工事	大字風間	
		古牧公民館 いす式階段昇降機設置工事	大字西和田	
	小	篠ノ井西中学校 防砂ネット修繕工事	篠ノ井布施五明	外 7 件
山寺常山邸書院階段手摺設置工事		松代町松代		
上下水道局	大	簡水 信州新町塩本浄水場膜ろ過設備設置工事	信州新町竹房	外 3 件
		塩崎南 1 号系汚水準幹線外 2 工区工事	篠ノ井塩崎	
		東部浄化センター脱水機分解整備修繕工事	大字大豆島	
	中	桜新町地区舗装復旧工事	大字桜新町	外 4 件
		妻科地区舗装復旧工事	大字南長野妻科	
		往生地浄水場ろ過砂置場改良工事	大字西長野往生地	
	小	北長池地区（朝陽381号線）配水管移設工事	大字北長池	外 7 件
		小島地区消火栓設置工事	大字小島	
		西根マンホールポンプ場逆止弁修繕工事	戸隠	
消防局	大	中条地区防火水槽災害復旧工事	中条日高外	
	中	松代消防署 庁舎災害復旧工事	松代町西寺尾	
	小	中央消防署若槻分署庁舎災害復旧工事	大字若槻東条	外 3 件
全体	大規模工事	500万円以上	10,678,362,480円	
	中規模工事	70万円を超え、500万円未満	93,064,167円	
	小規模工事	70万円以下	44,246,196円	
	合計		10,815,672,843円	